



第7回年次総会および懇親会盛大に挙行



講演会・総会に会員多数参加



岩橋都城市長の記念講演



今年も元気な顔・顔・顔



懇親会スナップ



各同好会のPRポスターも並ぶ



「都の西北」を声高らかに

第7回（平成13年度）総会のご報告

平成14年11月17日（日）

於 東村山市民センター別館

第1部 記念講演（第24回東村山雑学講座） 15:00～16:15

「地方都市行政のあり方—都城市の例から」と題して、遠路はるばる当会の為に駆けつけて頂いた岩橋辰也市長さんから、貴重なお話を頂きました。

冒頭、東村山市に在住の女流棋士NO.1の清水~~市~~代さんを壇上に（第一面写真）都城市との深い縁を紹介され、90名の会員及び市民聴衆をアッとさせるPR上手から始まりました。

人口132,000人の、霧島山麓の都市で、「ウエルネス（元気）都城」をスローガンとして、人が元気、まちが元気、自然が元気を目標に、行政と市民が一体となって努力されている様子を、具体的な事例を引きながら興味深く話されました。

特にスカイスポーツに力を入れておられ、市長自らが3,000メートルの上空からスカイダイビングをされるなど、市民の先頭に立ってウエルネスを実践されているのには敬服の念を抱きました。

都城市の宣伝マンを以て任じる市長から我々へのお土産として、名産の焼酎「黒霧島」120本をいただき、参加者全員が1本ずつ頂けるというおまけまでついた結構な講演会でした。皆さん、旅行するなら宮崎県都城市を訪ねましょう。

更に、講演に対しての当会からのお礼金を当会に寄付されるというご厚意を頂き、125周年への寄付金として、母校に贈呈させていただきました。

第2部 年次総会 16:35～17:45

大西会長の挨拶の後、会則に沿い会長が議長席につき6項目の議題を審議、何れも可決承認され滞りなく終了しました。（総会資料参照）

続いて来賓の皆さんをご紹介します、代表して大学総長室長伊藤氏より大学の近況を含めたご挨拶を、同室調査役村上氏から125周年募金の状況の話を行いました。

第3部 懇親会 18:00～19:30

懇親会参加者が、会員、来賓、同伴者で90名を超えるという大盛況で、会場がごったがえす賑わいの中、山下副会長の開会の辞で始まり、来賓の近隣稲門会を代表して杉崎武蔵野稲門会会長の祝辞、有賀 伝さん（S27政経）の乾杯で開演。

毎月の例会や同好会でのおつき合いが活発な当会だけに、開始早々から歓談の輪がいくつも出来上がり、下手なアトラクションは一切無用の状態。

会場の壁面には、宮輝雄さん（S22理工）の水墨画と、一色泰久さん（S44文）の油絵が数点ずつ飾られて会員の目を楽しませ、ボードには各同好会のポスターが入会を勧誘し、俳句同好会の皆さんの名句も短冊が並べられました。

当会切っ手の「早稲田思い」の小亀副会長が、125周年記念グッズのネクタイを仕入れて来て会場で販売、125周年の募金箱も設置するなど彩りを添えました。

今年はパーティーをケータリング業者に委託したので、グラスなどもちゃんと揃い幹事さんや、同伴の奥様方も比較的ゆっくりとご歓談の様子でした。

応援部学生の応援歌指導や、新入会員12名のうち懇親会参加者4名が壇上に呼び出され自己紹介などもあって瞬く間に時間が過ぎ、全員で肩を組んで「都の西北」を歌い、三宅副会長の謝辞を以てお開きとなりました。

（井垣 記）

お詫び

事務局の不手際により、5名の出席者の方に資料をお渡し出来ませんでした。

深くお詫び申し上げますと共に、あらためてお届け申し上げます。

事務局

○定例役員会

日時：平成15年1月11日(土)13:30～14:30

場所：東村山ふるさと歴史館研修室

なお、一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加ください。

○第25回雑学講座

日時：平成15年1月11日(土)15:00～17:00

場所：東村山ふるさと歴史館研修室

演題：『住宅と結露』

講師：高部素行さん(S35理工)当会会員、元清水建設常務取締役

冬季、暖房を使うようになると室内の空気と壁などの温度差により結露を生じ、カビの発生そして木造家屋の寿命短縮にもつながります、そのメカニズムや防止方法をお話して頂きます。

なお、講演に先立ってお正月にふさわしく、琴と尺八の合奏を15分ほど予定して居ります、ご期待ください。

○11月度大学関連会合への出席

11月3日(土)早稲田祭校友感謝祭、15:00～新学生会館

出席者：大西さん

11月16日(土)商議員会、14:10～

井深大記念ホールおよびリーガロイヤルホテル

出席者：大西さん、小亀さん

11月22日(金)第4回全国支部ゴルフ大会 おおむらさきゴルフコース

参加者：大西、内藤、津野、山室、の皆さん

結果についてはゴルフ同好会の記事をごらん下さい。

事務局便り

○新入会員紹介(11月分)

新たに6名の仲間が増えました。よろしくお願ひいたします。

岡本 朋子(おかもと ともこ)さん H11社科

東村山市栄町1-15-98

TEL: 042-090-2311-8337

森 庸子(もり ようこ)さん H12文

東村山市萩山町2-12-2

TEL: ヒミツ

服部 牧子(はっとり まきこ)さん S42文

東村山市富士見町3-10-11

TEL: 042-391-6415

小菅 宏(こすげ ひろし)さん S39理工

東村山市萩山町3-11-5

TEL: 042-391-0219

大村 進(おおむら すすむ)さん S40理工

東村山市青葉町3-32-23

TEL: 042-394-9228

佐藤 喜一郎(さとう きいちろう)さん S56政経

東村山市諏訪町1-27-6

TEL: 042-396-8478

○平成14年度会費納入のお願い

平成14年度(平成14年10月～平成15年9月)の会費の納入が未だの方は、12月末までに郵便局からお振り込みをお願い致します。

会費は5,000円(年会費3,000円+125周年寄付金1,500円)です。

同封振り込み用紙をご利用下さい。(行き違いの場合はご容赦下さい)

同好会だより

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
田口 政澄 395-4077



忘年会のお知らせ

同好の皆さんお元気ですか？本年最後の大会をご案内いたしますが、今回は前回ご案内のとおり忘年会を重点的に、また皆さんの協力を得ながら下記要領にて実施したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

大会には出られない方、女性の同好の方、忘年会には是非ご参加ください。

記

<麻雀大会>

日時：12月15日（日）12時30分～16時00分

場所：マージャンM

本町4-12 アメニテイパレス B1 TEL: 397-5228

会費：5千円（プレー代、忘年会費含む）

実施要領：1時間打ち切りの半チャン3回勝負

：約千円相当の品を各自持参し参加

<忘年会>

日時：同日16時30分～18時30分

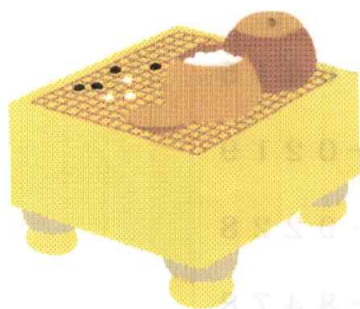
場所：丸藤

会費：3千円（女性：1,500円）麻雀参加者は不要

締切：12月7日（土）

囲碁同好会

世話人 野村 保夫 TEL 394-0417
井上 徹 394-8884



12月度定例練習会のご案内

いよいよ年末。年忘れ定例会を次の日時にて開催いたします。2月の第6回大会に向けて、腕を磨く絶好のチャンス！ぜひ多くのご参加をお待ちしております！

★日時：12月14日（土）13時～17時

★会場：東村山市民センター

☆なお、お待ちかねの第6回大会の詳細は、次号にてお知らせいたします。

訂正

2ページ7行目 清水一代さんは清水市代さんに訂正して下さい。

6ページ12行目 當摩（昭）は當摩（照）に訂正して下さい。

日本一の栄冠を手にして

小 野 智 (S30政経)

去る11月10日(日)さいたま市浦和駒場体育館で、第7回全国ユニカール大会が全国都府県の代表110チーム、330人が参加して開催されました。

先ずご理解を頂く為に「ユニカール」という室内スポーツについてご案内することが肝心かと思えます。オリンピック種目にもなっているカーリングを手軽に楽しむことが出来るように考案されたゲームです。3人1組でチームを作り、1人が交互に1回ずつプラスチック製の「ストーン」重さ約3キロをカーペットの上を滑らせるように投げ、相手のストーンを弾き飛ばしたり、味方のストーンを守ったりしながら、ストーンを約10メートル先のセンター・サークルにいかに近づけるかを競います。これを6回繰り返し、合計得点で勝敗を決めるスポーツです。

東村山ユニカール協会からは7チームが参加し、私は東村山Cチームの1員として競技に参加しました。競技の結果は我々7チーム全部が予選リーグ第一位の成績で勝ち抜き、続く決勝トーナメントでは東村山Cチームと東村山Eチームが順調に勝ち進み、なんとチーム同士で決勝戦を行うことになりました。

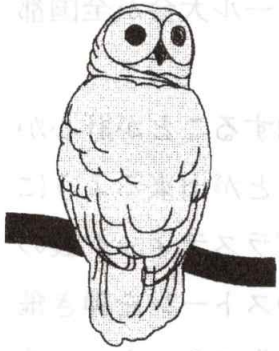
気心が知れた同士とはいえ、全国大会優勝決定戦という中で、観戦者も多数見守る雰囲気には圧倒されながら、まさに最後の1投まで緊張溢る試合でした。結果は僅差で私ども東村山Cチーム(叶 隆保、田中 英和、小野 智選手)の優勝となりました。東村山ユニカール協会は昨年に引き続いての連覇を達成し、2年連続でチャンピオンチームを擁することになりました。幸運にも勝利を手中に出来たのは、相手チームのミスやエラーに助けられたと思っていますが、この歳(?)になって生まれて初めて日本一になったことは、紛れもない事実です。実感としてはピーンと来ませんが、皆様にも感謝しつつ多少或いは堂々と胸を張っても良いのかなとも思ったりもしている昨今です。

11月28日(木)午後1時半、優勝、準優勝の2チームは、辻 春樹会長と共に市役所を訪問し、細淵一男市長が不在の中、小町征弘教育長と職員の方々に大会の結果と当協会の活動の内容もご案内致しました。その後、市長も多忙の中出席して頂けることになり、改めて大会の結果をご報告申し上げることが出来ました。その後新聞社の取材を受け、市役所を後にした次第です。

多摩湖ふくろう通信 No 9

2002. 9. 2

戸田 志郎 (S43法)



残暑厳しく、いつの間にかミンミンゼミからツクツクボウシそしてヒグラシに変わった。せみの地上での一生は一週間と言われている。せみの一生の短さを思うと、ものの哀れを感じる。

今田恵博士は、人生の誕生をこう分類している。第1は、固体の誕生、第2は、思春期の自我の誕生、第3は、成人式に象徴される社会的誕生、そして、もう一つの誕生、それは、社会では定年退職という言葉で呼ばれている、開放された自我への誕生だ、と(今田恵『人間的理解と心理学』創

元新書)。この第4のステージで、人は老いと死を経験する。人生苦への対応として、人生は、生、老、病、死の四苦からなるという仏教の考え方、また、今から2千5百年前に、孔子は、三十にして立ち(而立)四十にして惑わず(不惑)五十にして天命を知る(知命)さらに六十にして耳順う(耳順)そして、そのように生きた末に、七十にして心の欲するところに従って矩を踰えない(不踰矩)人間になるのだという。今田博士は前掲した第四の誕生の時期に、社会に適応して生活するにはどうすればよいか。適応のパターンとして、①成熟型②自適型③装甲型④憤慨型⑤自己嫌悪型の五つに整理して説明している。五つのうち、はじめの三つは、それぞれの仕方で老境に適応しているが、後の二つは不適応な状態であると言われている。老いた自分をどう環境に適応させるかが、還暦を過ぎた老人に与えられた課題である。孔子のいう「耳順」「不踰矩」の境地は、第1の成熟型の中のエリートといえる。孔子以外に人生の各時期での生き方を示したものとして、フランスの考古学調査隊がアフガニスタンのアイ・ハヌムにあるバクトリア王朝時代の都市遺跡で発見された碑文がある。

子供のときによき節度を学び、
青年時代感情をコントロールすることを学び、
中年には正義を学び、
老年になって良き助言者になることを学ぶ。
そして悔いなく死ぬ。

この文章は、ギリシャのデルファイにあるアポロ神殿にあるそうだ。
草野心平の実弟草野天平の詩「宇宙の中の一つの点」を最後に紹介する。

人は死んでいく
また生まれ
また働いて
死んでいく
やがて自分も死ぬだろう
何も悲しむことはない
力むこともない
ただ此处に
ぽつんといればいいのだ

ヨガ同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817

第3回：11月4日（月）、第4回：11月20日（水）

いずれも10：00～11：30東村山市スポーツセンター小会議室にて行いました。

参加者：第3回、大西、岡田、風間、高杉、滝川、三宅夫妻、森田夫妻の9名

第4回、大西、小野、風間、木谷夫妻、小亀夫人、三宅夫妻、森田の9名

今後の予定は12月は12月2日（月）、12月15日（日）

H15年1月は1月6日（月）、1月26日（日）

2月は2月5日（水）、2月23日（日）

いずれも10：00～11：30、東村山スポーツセンター小会議室です。

当分は毎回同じメニューで行います、初めての方も気軽に参加ください。

◎ ヨガ同好会に参加して

三宅良太（S36、商）

今年10月から始まったヨガ同好会は今までに5回開催されましたが内4回参加しました、以前からヨガという言葉は耳にしていたましたが、この度大西先輩の上手なご指導で極く自然に入門することが出来ました。

ヨガはインドで起こったそうで洋式のストレッチ体操に似ていると感じました、兎に角普段気に止めない筋肉や筋を各種の動作により刺激することにより体調を整えることのように、2回目の10月27日はその頃大西洋のクルージング旅行に出かけており

休みましたが、運悪く低気圧に遭遇し船酔いの為ベットでぐったりして居りました折、1回目のヨガの講座を思い出し早速実行したところ、体調不快、運動不足を和らげることが出来ました。

近年西洋医学に対し東洋医学が見直される風潮がありますが、これからも出来る限り参加して習得したいと思って居ります。

(以上)

テニス同好会

世話人 当間 昭治 TEL 391-6023



11月の例会は総会前日の16日に開催。参加者は5名と少々寂しい結果となりました。その中で今回稲門会に入会された小菅宏さん（39年理工）が初参加。軟式テニスのキャリアを披露されました。

今回参加者：江藤夫妻、小菅、当間、当間次女

12月も同じコート、同じ時間です。

記

日時 12月14日（土）午後3時～午後5時

場所 市営久米川コート5番 久米川町2-21

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉 修 391-8447

柴田 元 396-8257

俳句同好会（稲酔会）第6回の句会を12月22日（日）午後2時から

久米川駅前「丸藤」にて行います。

兼題は「師走（しぐれ）」兼題を含め5句以内お持ち寄り下さい。投句可。

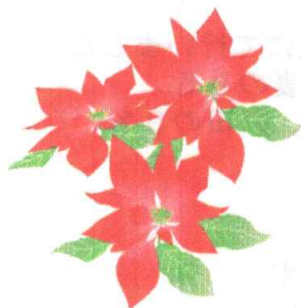
句会のあと忘年会を予定しています。（3,000円）

どなたでも結構です。多数お集まりください。

(柴田 記)

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



去る11月3日今年第五回の園芸の会を催しました。

8月11日に藤澤博恭氏(29政経)より分けて頂きました秋蒔き草花の種を蒔き、その育てた苗の交換会を行い、皆それぞれから苦心談等和やかなうちに話し合われ、藤澤様よ種々懇切にご指導頂きました。藤澤様がパンジーの各種ほか大量の苗をご持参なされ、参加者全員が沢山頂戴して参りました。何時も有り難うございます。また山下邦康氏(36教育)夫人からご夫妻で10月にイタリアへ旅行された折り購入された各種の花の種を全員に一袋ずつご寄贈頂きました。

参加者：木谷(肇)、同夫人、小林(伝)、高柳(武)、土橋、當摩(昭)、同夫人、当間(昭)、同夫人、長井、同夫人、藤澤、八木(勝)山下夫人、三宅、同夫人各氏16名。次回は恒例のそれぞれ育てたさぎ草の球根さくら草の芽があればその交換を行い、併せて當摩昭夫(45理工)彰子(48教育)夫妻より鉢植バラの植え付け実演をして頂く予定です。

日程は来年平成15年2月9日(日)15時～17時東村山スポーツセンター2階スポーツクラブ室です。多数ご参加をお待ち致します。

ゴルフ同好会

世話人 井垣和太 TEL 396-3100



○忘年ゴルフ会12月25日(水)こだまゴルフで

今年もいよいよ最終ホールを迎えました。皆さんのゴルフにとってはどんな1年でしたか？

そこで本年の総決算として、忘年ゴルフ会を下記の様に企画しました。費用も手頃ですので有終の美を飾るべくご参加下さい。

記

開催月日	12月25日(水)
場所	こだまゴルフクラブ
	埼玉県児玉郡児玉町入浅見1060
	電話 0495-72-5151
スタート	8:49 アウト 2組
申し込み	12月15日(日)締切 井垣まで

○第3回総長杯

全国支部・東京23区23市対抗ゴルフコンペ
参加報告

11月22日(金)に、おおむらさきゴルフコースにて54組204名が遠くは広島支部まで参加で盛大に行われました。去年と同様曇天の寒い1日でしたが無事終了。後の懇親会も著名早稲田OBのスポーツグッズのオークションなどもあって盛り上がりました。

当会員の成績は内藤慎さん(S28商)52位、津野慶浩さん(S37商)115位、大西幸夫さん(S30理工)135位、山室勲さん(S31理工)184位で残念ながら一人も賞(飛び賞も含め)にはありつけませんでした。なおわれわれの前二組は野球部OBで流石に飛ばす連中で揃っていました。

気学々習会

世話人 藤本 継 男 TEL 391-6768

気学々習会が大西会長と井垣さんのお骨折りで、11月26日恩多ふれあいセンターで行うことが出来ました。

当日午前九時半、前日までの雨もあがって快晴となり、気分爽快。参加者は大西会長、久世さん、三宅さん、小久保さん、岡原さんと藤本の6人。肥沼さんはお仕事の都合で出席されませんでした。

学習会は、自己紹介から始まりすぐに学習に入りました。学習では、久世先輩をはじめとして、皆さんの熱心な学習態度に接することが出来ました。

気学は易学の1つで、九星占星術に属し方位を中心として、生活改善方法を行い吉運を招くものです。外国にも西洋占星術があります。

易学は、紀元前500年孔子により寛政されたもので、以来今日まで続いている物です。如何に中国文化が偉大であるか察するに余りあるものがあります。

易学が将来の予測を求めるのに対して、気学は個人の生活を中心に、現実に行っている自分の身の周りの災難や、これから発生するかもしれない問題について如何に回避するか、亦如何に脱皮して吉運に変えるかという具体的方法が有ります。従って易学が帝王学又は周易と呼ばれるのに対して、気学は個人学と呼ばれています。

現在の不況には生活上欠かせない必要なものです。昭和初期に起こった満州事変の時にも気学が流行したと言われていました。いつの時代にも、好・不況が繰り返されていますが、それらを通じて易気学が用いられているのは、人々の心の弱さを何かに縋りたいと言う表れで、易気学が自然の哲理に基づいて成り立っているからです。

宇宙ロケットの権威者であった糸川英夫博士も西洋占星術の研究者であったと言われて居ります。

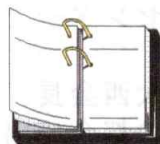
最後に、現代はすごい勢いで全てのものが変化しており、その為価値観も多様化しております。易気学は情報伝達手段の一つに過ぎませんが、この様な時代だからこそ少しでも、生活上の防衛としてお役に立てばと願って居ります。

お陰様で第一回は和気藹々の内に次回の会合を楽しみに終わりました。同窓の誼に感謝致します。引続き皆さんのご参加をお待ちして居ります。

俳 壇

茶の花や静けき闇に似合いたり クレインの高きに伸びて紅葉燃ゆ 散り敷ける銀杏の道や音優し	大野 恵 峰	山茶花の散る道に浴う医者通い 寒暖の差を鮮やかに山の肌 花壇隅大きく座占め紅の菊	塩 見 之 一	枯葉敷く径のあらはる鐘の音 桔梗の露零すまじ母の郷 白菜の重さの知るる荷の届く	八 木 竜 湖	散り急ぐ葉も残る葉もみな紅葉 浪々の身につまされて濡れ落葉 街道の黄金絨毯公孫樹	井 垣 稻 雀	大熊手かつぎ漢の千鳥足 熊手市手締に夜の更けにけり 三の酉大負けといふ縁起物	高 杉 風 至	うづ潮に遍路の旅の始まりぬ 山路行く我も遍路の一人たる	柴 田 行 春	オールドフィルムカフェを覗く冬帽子 街を行く人を見ている懐手 襟高く立てて上海四馬路行く	菊 田 一 平
--	--------	--	---------	---	---------	--	---------	--	---------	--------------------------------	---------	--	---------

今月の予定



7 日 (土) 役員会
 14 日 (土) テニス同好会
 囲碁同好会
 15 日 (日) 麻雀同好会
 ヨガ同好会
 22 日 (日) 俳句同好会
 25 日 (水) ゴルフ同好会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤、塩見、田口

東村山稲門会：<http://www.din.or.jp/~tigers/>東村山稲門会ニュース：<http://members.jcom.home.ne.jp/toumonkai>

○素敵な報告を一つさせて頂きます。11月30日(土)東中の学生達が約30名ボランティア活動で中央公園のトイレの落書き消しをしてくれました。実はこの活動、当会の当摩彰子さん達のグループが開いたガーディアン・エンジェルスの小田さんの講演を聞きに行った中学生の男の子が趣旨に共鳴してエンジェルスに入会したことから始まりました。彼は、中央公園の落書きを何とかしたいと考えていましたが、方策が見つからず、悩んでいたところで再び当摩さん達のグループのご尽力により中央公園の所長さんと話し合うことが出来、生徒会の主催事業として実現しました。所長さんも何時か誰かが言い出してくれる筈と待って居たところでしたので中学生が企画してくれたことに驚くと共に大喜びで協力して呉れました。学生・先生・父兄・地域とやっと連携した一つの企画が日の目を見ました。感動です。(伊藤)

○次号の原稿締切は12月28日(土)とさせて頂きます。

○総会が終わってホッとしたのも束の間、ニュースの制作に追われています。ここ2年は年次会報の発行の準備が重なりましたが、発行時期を総会のタイミングに合わせようということになり、今年はニュース一本で少しは楽です。

○総会でのスナップ写真を、市川彰彦さん(S36文)と風間和夫さん(S30法)が早速届けて頂きました。写っている方には同封致します。(ご厚意で無料です)

○総会の日に二次会では飽きたらず、夜更けの2時まで久米川で飲んでいた猛者が6人いました。若い野田君と私は翌朝7時に市民センターへ車で行って撤収をしましたが、4人の先輩の元気さには、感心すべきか、年甲斐もなくというべきか、自省を込めてムニャムニャ・・・。

○伊藤さんとのITコンビで、今年も何とかニュースの発行を予定通り出来ました。

皆さんの絶大なご協力が有ったからこそ、深く感謝申し上げます。来年もよろしくお願い申し上げます。(井垣)

カラオケ同好会

始まります。

呼びかけ人 井垣 396-3100

山下邦康さん(S36教育)に世話人をお願いし、恩多辻の「終着駅」というカラオケルームを道場と定め、月例会のあと19:30頃から2時間の予定で始めます。

費用は1人当たり1,000円程度です。(飲食は全部持ち込み、そばにそばややスーパー有り)。1月11日に集まった人が会員です。出入りは自由。ただし泥酔者お断り。